

平成28年11月7日

LRTの中止を求める会 様  
金子とおる 様

雷都レールとちぎ  
代表 奥備一彦

【公開質問状】

「LRTの中止を求める会」及び「金子とおる」氏が街宣車やビラ頒布等により宇都宮市内で運動を展開しているLRT事業に関する内容の歪曲と誤認について

貴会及び金子とおる氏のLRTを標的とした政治的訴求活動において、それらの内容が健全であるべき市行政と地域社会に誤解と混乱を与えるものであることを憂い、かつ、このような重要な時期に作為的な情報として流布させている実情があり、これらは早急に中止と是正がなされるべきであると考え、以下の質問を提示するものです。

貴会が頒布しているビラ（第1号、第2号、他）等や、街宣車による言論に関して、

質問1：

「458億円以上…それは宇都宮市民1人あたり8.8万円…」（ビラ第2号）という表記をしておりますが、この表記は間違っています。宇都宮市の直接負担となるLRTの事業費は、国の支援や県の分担、さらに芳賀町の分担などを差し引いたものであり、このような表記は市民に大きな誤解を与えるものとして重大な問題です。これに対してどのように回答されますか。

質問2：

「大通りを路線バスが走れない！」と記されていますが、全くの誤りです。今回の計画は東側だけで、西側は今後の検討課題となっています。これまでどおり大通りでは主要な幹線バスは走れますし、乗り換えせずにJR宇都宮駅まで走れます。またLRTの料金はバスよりも低く設定され、バス等との乗り継ぎ料金の割引も検討されることとなっております。ゆえに乗り換えせずには行けないとか、「料金もバスとLRTは別料金ですから、当然今より上がる」などといった記述は誤りですが、どのように説明されますか。

質問3：

「LRTの駅まで行く方法がない!」、また「車での移動は渋滞覚悟!」などとしておりますが、LRTの駅までのアクセスは循環バスや地域内交通、自転車など多様な交通手段によって、路線沿いだけでなく広い地域から行くことができます。また、LRT駅周辺には乗り換え機能を便利にする駐輪場が設置され、大きな駅にはパーク・アンド・ライドの駐車場などの整備が図られますから、その記述は当たりません。1人の移動に1台の

車が使われている現状こそが交通渋滞のもとであり、LRTはそれを解消するためのものでもあります。曲解と言えますがどのように回答されますか。

質問4 :

「な、なんと1,000億円以上!？」…西側延伸で根拠のない数字を挙げていますが、駅東方面が約15kmであるのに対して西方面は3~4kmです。悪意のある誇大な記述であると考えられますが、どのように釈明されますか。

質問5 :

「市民の合意がない」、「今ならこの計画を中止できます」としておりますが、過去2回の市長選で主要な争点とされ、すでに選挙においては、市民の支持を得ているものです。また、市民を代表する議会の議決も経ており、市民の合意がないとは言えません。民主主義の手順で進められたものを否定するのは間違いですし、また、県や芳賀町、交通事業者など関係機関と合意して進めてきたものを市だけで中止するというのはあまりにも乱暴すぎます。それに対する回答を求めます。

質問6 :

「458億円もあれば、より充実した市民サービスが受けられます。路面電車・LRTよりも子育て・教育・医療・介護福祉」との主張をしています。まずは、このような発想そのものが、あまりにも幼稚で行政を知らなすぎる発言です。行政は全体のバランスで予算組されています。

国からの200億円余の補助金等を差し引いたLRTの市の負担金は最大でも200億円余であり、458億円というのは大きな誤解を与える誤りです。当然LRT事業がなされなければ、国からの200億円余はありませんから、金額の誇張には作為的な悪意が感じられます。

ご返答をお願いします。

以上の6項目に対して、遅くとも平成28年11月11日までに、明確な根拠をもって、文書でご回答をお願いします。

さらに、頒布したすべてのビラの回収と公式な場での謝罪を求めるものであります。

以上